

可燃ごみ（赤色袋）

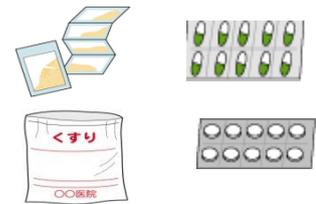
可燃ごみ用指定袋（赤色袋）に入れるもの



- 紙くず、板切れ、コンパネ、ベニヤ板、落ち葉、雑草、花、枝、布切れ、タオル、衣類、ティーパック、コーヒーなどのフィルター、割り箸、たばこの吸い殻、写真、紙袋、布製のぬいぐるみ、紙製のふた、紙製の容器、ラグマット、じゅうたん（袋に入るもの）、とうもろこしの芯・皮、食用油（凝固剤を使用又は新聞紙等にしみこませたもの）など

※薬の処理について（注意！）

- ★薬（錠剤、カプセル、粉薬、塗り薬）は可燃ごみ用指定袋（赤色袋）に入れること
塗り薬は紙などで拭き取って入れること



- ★容器は表示どおりに分別すること



出し方のポイント

- 小型の木製家具類は、小さく壊してから出すこと。
- 食用油は凝固剤を使用、又は新聞紙などにしみ込ませてから出すこと。
- 庭木、枝葉はよく乾かしてから出すこと。
- 雑草などは、根の土をよく取り除き乾かしてから出すこと。
- 衣類はボタン、ファスナーを取らなくても結構です。
- 日曜大工などで使用した木材、ベニヤ板などで可燃ごみ袋に入らないものは粗大ごみになります。ひもでしばり、粗大ごみの指定日に出すこと。
- 野菜・草・花等の茎は可燃ごみ指定袋に入れて出すこと。

注意！！

段ボール、雑誌、新聞紙、チラシ、牛乳パック類は資源ごみで出して下さい。
ただし、中身が銀色のパックは可燃ごみ指定袋で出して下さい。

